



鎌ヶ谷市と八千代市で出前あすなろ塾を開催しました。鎌ヶ谷市では「生徒指導の機能を生かした授業づくり」を、八千代市では「分かる・できる授業づくり」をテーマとした研修を行いました。

受講生の中には、連日の研修に疲労を感じる先生もいましたが、研修が始まれば、気持ちを切り替えて、演習に積極的に取り組んだり、模擬授業を熱心に行う姿が見られました。受講生の皆さんは、夏休み明けを見据えて、非常に意欲的に研修に取り組んでいました。

鎌ヶ谷市(令和6年8月22日)

当日の様子と 参加者の声



改めて学校内における生徒指導について確認することができました。自分自身だけで納得して終わらせず、校内に広げ、学校全体がプラスの方向へと進めるようにしていきたいと思います。



生徒指導の視点を生かした授業ということでしたが、普段から自分が実践していることが多かったので、安心しました。今後も今日学んだ視点を大切にして、授業づくりをしていきたいと思いました。ありがとうございました。



本日は貴重な講話をありがとうございました。経験年数を重ねていくことで薄れていたことを再度確認する良い機会となりました。今後の授業づくりにいかしていきたいと思います。

八千代市(令和6年8月23日)

当日の様子と 参加者の声



聞くだけでなく活動もあり積極的に参加することができました。実は以前も同じ研修を受けていたのですが、その時とまた違うことを学べたと思います。



授業づくりのポイントを学び、もう一度授業を見直して「分かる・できる授業」を目指したいと思いました。

自身の教科だけでなく、学級活動や道徳などの授業でも活用したいと思います。



120分が本当にあっという間で、楽しい研修でした。自分も、横の関わりが多くなるような授業を実践したいです。毎回の授業で思考できる児童を育てられるように指導していきたいです。